



菅原産業 代表取締役  
すがはら のりかず  
**菅原 則和 氏**

◎出身校  
大村工業高校

◎好きな言葉  
感謝

◎趣味  
マリッジジャー



インターンシップによる護美(ゴミ)アート

# 柔軟な発想で時代の先端目指す

地域ごみや一般廃棄物の回収処分事業を先代が始めました。事業拡大に伴い、現在は産業廃棄物の処理、一般から出るペットボトルのリサイクルなども行っています。

時代の流れが加速している今、その変化に対応するため認証制度や、認可を速やかに取り、時代のニーズの最先端を行きたいと考えています。同時に、今ある事業で、お客さま満足度を上げていくことも不可欠です。廃棄物の

回収、運搬だけでなく、管理までをワンストップで行う体制を整え、お客さまにコンプライアンスやコスト面で喜んでいただきたいと思います。発信力も高めていきたいです。

モノや設備があっても、人がいないと仕事は進みません。社員がやりがいをもって働ける環境をつくり、共に育ち共に進んでいけるよう、人材育成にも力を入れていきます。2013年から障害者の職場実習受け入れと雇用を継

続し、一昨年からは県内の大学生のインターンシップ受け入れも始めました。若い人へのこの仕事の未来像を伝えたいという思いがある一方、いわゆるZ世代の考え方、発想の

新しさに、大刺激を受けています。廃棄物の捉え方自体が変わってきていますし、若い人の考え方、会社の若返りといったのはこれからの事業運営に必須です。若い人を積極的に雇用し、時代の動きに柔軟に対応することで次のステッ

プ、事業の多角化へとつなげていくビジョンを抱いています。

今年40周年。これまで築いてきた産学官の連携を生かした記念企画を検討中です。ごみがエンターテインメントに生まれ変わるような面白いものを提供して、恩返しができるかと思っています。

